

(記載例)

年 月 日

厚生労働大臣
(国立医薬品食品衛生研究所長) 殿
(国立保健医療科学院長)

本報告は、研究代表者及び研究分担者の全員が対象です。報告の対象となる研究者ごとに、当該研究者が所属する機関の長が作成して下さい。

機関名 厚生科学大学

所属研究機関長 職名 学長

氏名 厚生 太郎 印

次の職員の平成 年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。 厚生労働科学研究の研究事業を記載して下さい。

1. 研究事業名 研究事業 (例) 地域医療基盤開発推進研究事業 エイズ対策政策研究事業
2. 研究課題名 に関する研究
3. 研究者名 (所属部局・職名) 大学院医学研究科 教授
(氏名・フリガナ) 研究 次郎 (ケンキュウ ジロウ)

例えば3年研究の初年度は研究の計画や実施可能性の検証のための研究であり、初年度は遵守すべき倫理指針に該当しない場合は該当性の有無については「無」にチェックして下さい。次年度以降研究が実施され遵守すべき倫理指針に該当する場合は次年度の実績報告書に該当性の有無を「有」にチェックして下さい。等の実施に関する基本指針

| | 該当性の有無 有 無 | 左記で該当がある場合のみ記入(1) | | |
|-------------------------------------|---------------|-------------------|--------|--------|
| | | 審査済み | 審査した機関 | 未審査(2) |
| に関する倫理指針 | | | | |
| る指針 | | | | |
| に関する倫理指針(3) | | | 厚生科学大学 | |
| 関における動物実験 | | | | |
| その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称:) | | | | |

当該年度の研究費で行う研究について、遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会で審査された場合チェックを入れて下さい。毎年倫理審査を受ける必要は無いので、例えば、当該年度以前に研究が開始され、当該年度はその継続の実施である場合、すでに倫理審査が終了していることを前提に、当該研究分も倫理審査を受けたとして、チェックを入れて下さい。

(1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会のクシ一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他(特記事項)

(2) 未審査の場合は、その理由を記載すること。

(3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」や「臨床研究に関する倫理指針」に準拠する

5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

| | | |
|-------------|----|-----|
| 研究倫理教育の受講状況 | 受講 | 未受講 |
|-------------|----|-----|

6. 利益相反の管理

| | |
|--------------------------|--------------------|
| 当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定 | 有 無 (無の場合はその理由:) |
| 当研究機関におけるCOI委員会設置の有無 | 有 無 (無の場合は委託先機関:) |
| 当研究に係るCOIについての報告・審査の有無 | 有 無 (無の場合はその理由:) |
| 当研究に係るCOIについての指導・管理の有無 | 有 無 (有の場合はその内容:) |

(留意事項) ・該当する にチェックを入れること。
・分担研究者の所属する機関の長も作成すること。